

企業IRと大学の情報公開

吉 村 宗 隆

今日の大学には単にディスクロージャーやPRの観点からではなく、企業IRを参考としたより積極的な情報開示が求められている。企業同様、大学においてもディスクロージャー、IR、広報といった重層的構造のもとで情報公開が進められなければならない。教育情報については①入試、②教学、③就職の3つの面から、また④財務については、基本3表（資金収支計算書、消費収支計算書（「事業活動収支計算書」）、貸借対照表）の関する学校法人会計基準の改正を踏まえ情報公開の課題を考察する。また情報公開の方法に関しては「事業報告書」を中心に検討されなければならない。

文脈価値を活用した差別化戦略に関する考察

合 澤 浩 之

従来のマーケティングは製品・サービスの価値を提供しているのは企業であり、その受け手が消費者・顧客であるという考え方であった。この考え方がここ10年で大きく転換しつつある。その転機となったのが、2004年に、Stephen L. VargoとRobert F. Luschによって提唱された、「サービス・ドミナント・ロジック」(Service-Dominant Logic、以下、S-Dロジック)である。すなわち、消費者は単なる製品・サービスの受け手・買い手ではなく、その価値を企業とともに実現する共創者であるという考え方である。本稿では、S-Dロジックの中核概念である文脈価値と価値共創に関する先行研究を行いながら、文脈価値を戦略的に高めている企業の取り組みを紹介する。そして、未だ不透明である文脈価値を企業と消費者が共創によって創造するプロセスを明らかにしながら、文脈価値を活用した差別化戦略のポイントを考察する。

Windows Phone用休講情報表示アプリケーションの開発

山 岡 俊 章

外国につながる子どもたちの日本語教育と多文化ソーシャル ワーク連携の緊要性

戎 妙 子

“国境を越える世界文化遺産”としての候補「百舌鳥・古市古墳群」

坪井恒彦

古代關中地区生態環境模式構築の現状

安 川 俊 介